



2023年9月15日

各位

会社名 大研医器株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田圭一  
(コード: 7775 東証プライム)  
問合せ先 経営管理本部長 多久和良  
(TEL. 0725-30-3150)

## プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況並びに スタンダード市場への選択申請の決定と適合状況に関するお知らせ

当社は、2023年4月1日施行の東京証券取引所の規則改正に伴い、直近のプライム市場の上場維持基準の適合状況や当社を取り巻く事業環境等を総合的に勘案した結果、本日開催の取締役会において、スタンダード市場への選択申請を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. プライム市場の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、2023年6月14日付で「上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について」として開示しておりますが、その推移を含め下表（再掲）のとおりとなっております。

		流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点	154,892 単位	87.5 億円	48.6%	0.24 億円
	2023年3月末時点	142,720 単位	67.2 億円	44.8%	0.20 億円
上場維持基準		20,000 単位	100 億円	35.0%	0.20 億円
当初の計画書に記載した計画期間		—	2027年3月末	—	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2023年3月末時点の1日平均売買代金は、2022年1月1日～2022年12月31日の日々の売買代金の平均値を記載しており、2023年1月11日付で東京証券取引所より通知を受けたものです。

## 2. プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2023年6月14日付「上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について」に記載のとおり、次の(1)～(3)の成長戦略を中心に利益拡大により、2027年3月期にはプライム市場の上場維持基準を達成すべく取り組んでまいりました。

- (1) 既存事業の販促推進  
病棟用吸引器「キューインポット」の拡販、普及拡大
- (2) 生産性の向上と原価改善  
主力製品であるフィットフィックス、キューインポットの購入部品の内製化  
主力自社工場でのより一層の生産業務や工数の適正化  
生産効率の改善と原価改善に向けた取り組みを強化
- (3) 中長期的な成長エンジンとなるマイクロポンプ関連製品の投入と開発  
「クーデックエイミーPCA」の国内市場における拡販  
上記海外販売に向けた体制構築  
株式会社ジェイ・エム・エスと抗がん薬治療（化学療法）の市場開拓に向けた業務提携契約、共同開発契約締結と協業推進

以上の取組を通じての利益拡大策はまだ途上であるため、2023年3月末時点においては、流通株式時価総額の上場維持基準を満たしておりません。

しかしながら、既存事業の堅調な進捗による利益拡大とクーデックエイミーPCAをはじめとした新製品の売上拡大による着実な利益増加が図られており、中期的な利益計画達成に向けた基盤が着実に積み上がってきているものと判断しております。

## 3. スタンダード市場の選択理由

上述のとおり、中期的な利益計画達成に向けた基盤が着実に積み上がってきているものと判断しております。しかしながら、今後の中長期の経営戦略を議論する中で、短期的な上場維持基準の充足を目的とするのではなく、当社が本来目標とする国内だけでなく世界で戦える競争力をもった医療機器メーカーに変遷すべく、下記骨子を追加方針として定め、投資を活発に実施していくことでより高い企業価値の向上を実現できるものと判断し、スタンダード市場を選択することとなりました。

下記追加方針のもと、2028年3月期以降の飛躍的な成長実現を果たしてまいります。

- (1) 海外市場：新製品（クーデックエイミーPCA）の海外市場での拡販、欧州から米国へ
- (2) 次代の成長のための新領域における戦略製品の開発、立ち上げ
- (3) 経営基盤：研究開発における基礎研究投資の強化、刷新
- (4) 上記実現のための人的資本投資の強力な推進

これらの結果、飛躍的な企業価値の向上を実現し、プライム市場の上場維持基準を安定的・継続的に充足することで、プライム市場への再上場を計画しております。なお、上記骨子の詳細となるべき中長期経営計画については、まとも次第公表させていただきます。

#### 4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

スタンダード市場の上場維持基準については、下表の通り適合していることを確認しております。このため、次の基準日時点においてもスタンダード市場のすべての上場維持基準に適合している場合には「上場維持基準への適合に向けた計画書に基づく進捗状況」の開示は行いません。

	株主数	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	月平均 売買高 (単位)	純資産 の額
当社の適合状況 (2023年3月末現在)	14,196人	142,720 単位	67.2億円	44.8%	9,380 単位	正
スタンダード市場 上場維持基準	400人以上	2,000 単位以上	10億円 以上	25%以上	10単位 以上	正

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。なお、月平均売買高は、2023年1月～2023年6月までの売買高により算定しております。

#### 5. スタンダード市場への移行予定日

東証の定めるスケジュールでは、2023年10月20日となります。この日以降、当社株式の取引はスタンダード市場に移行し、同市場で取引が継続されます。

以上